

平成28年度宮城教育大学契約監視委員会(第1回)議事概要(物品等)

開催日及び場所	平成28年9月13日(火) 宮城教育大学管理棟1階役員会室		
委員	委員長 菊池 武剋 委員 荒 中 委員 手島 貴弘		
審議対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日		
個別審議対象案件	27	件	(備考) 宮城教育大学契約監視委員会設置要項第4条に則り、互選により菊池委員が委員長に選出された。
政府調達	5	件	財務課長から平成27年度物品等の契約状況についての概要説明があった。
総合評価方式	0	件	>件数 ・平成27年度における物品等の契約は約7,000件あり、大半が予定価格が一定基準以下の少額随意契約であった。これ以外の契約が左記のとおりとなつており、今回の審議対象案件である。
最低価格方式	3	件	
競争性のない随意契約	2	件	
一般競争入札方式	12	件	
総合評価方式	0	件	
最低価格方式	12	件	
随意契約方式	10	件	
公募・企画競争	2	件	
見積合わせ	5	件	
競争性のない随意契約	3	件	
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問 別紙のとおり	回答 別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	審議対象案件について概ね妥当と判断される。 審議の過程において、やむを得ない状況は理解できるが、詳細な調達情報の提供、十分な入札公告期間の確保、適切な納入期限の確保等を引き続き留意しながら、競争性の確保を図り、契約業務のさらなる適正化に努められたい。		
その他	次回の本委員会は、本日の意見を平成29年度の契約手続きに活かすため、11～12月頃に開催を予定し、検討状況を報告するとともに、改善策等の意見を伺うこととした。		

別紙

質問	回答
No. 4「(株)チノ一製高機能形熱画像カメラ 一式」について  ・参加者が1社にとどまり、落札率が100%となった理由は何か。	・特殊な仕様のカメラの調達であったため、1つの機種を選定し、限定的な調達となった。No. 5「デジタル教科書新しい国語1年～3年 外9点」についても同様の調達である。 予定価格算出において国立大学の実績は確認したもの、地方自治体・私立大学等の実績は調査不足であった。今後は国立大学に限らず、照会先を増やすことで情報収集を徹底するように改善したい。
No. 10「上杉地区防犯カメラシステム 一式」について  ・年度末に、本件の調達を行った理由は何か。	・当初予算からの剩余が生じたことで、予算の補正・調整を行い、本件の財源に充当した。昨年は、10月頃から予算の剩余調整、再配分を検討したが、その確定に時間を要したため、本件の調達に影響を与えることになった。 今年度は、早めに予算の補正・調整を行うと同時に、早期執行を促し、計画的な調達・納品を進めていけるよう改善したい。
No. 12「ポリ塩化ビフェニル廃棄物収集・運搬委託業務」について  ・本件の公告期間が7日間となっている理由は何か。	・法令に則るPCB処理の許可が国からおりた後、業者に確認したところ、年度内に処理を完了するためには12月10日までに契約を締結する必要があった。本件は、PCB処理契約の締結までの契約日数から逆算することで公告日を決める必要が生じた。 本学規程により、契約責任者(財務課長)が急を要する案件として判断し、7日間の公告期間で契約手続きを進めた。
No. 19「シラバスシステム賃貸借及び保守 一式」について  ・保守と賃貸借セットで随意契約をしたと理由は何か。	・本件は賃貸借契約を締結している既存のシラバスシステムに新たなソフトウェアを追加する内容の契約であるため、本学既存システムの賃貸借契約を締結している同一業者を相手とし保守と賃貸借のセットでの契約を交わした。

No. 22「国立大学法人宮城教育大学  
上杉キャンパスIP電話サービス(光通信)  
導入及びビジネスホン更改業務」について

・ランニングコストの削減になるメリットを  
生かした随意契約としているが、本件を  
契約することで得られる削減の状況を説  
明してほしい。

・本件の相手先は、事業場におけるIP電話サービ  
ス(光通信)を扱っている業社である。また、本契約  
により青葉山キャンパスでの通話が無料になる。ラ  
ンニングコストを試算したところ基本料金と通話料  
金を併せ、月額として約6.8万円、年額として約80  
万円の大幅な削減が見込め、経費の削減が図れる  
ことから契約を締結した。